

島根原子力発電所第2号機 指摘事項に対する回答整理表(廃棄物処理建物の地震応答計算書)

No.	指摘日	資料の該当箇所				コメント内容	回答日	回答	資料等への 反映箇所	備考
		ヒアリング 資料番号	図書種別, 目録番号	図書名称	該当頁					
1	2022/2/9	NS2-補-023-10	補足説明資料	建物の地震応答解析モデルについて(地震応答解析における建物基礎底面の付着力)	P.7	廃棄物処理建物等について、ジョイント要素(付着力考慮)を用いた3次元FEMモデル等を採用するに至ったプロセスを各計算書の補足説明資料において説明すること。	2022/11/11	廃棄物処理建物について、ジョイント要素(付着力考慮)を用いた3次元FEMモデル等を選定したプロセスに関する計算結果を補足説明資料に整理しました。	NS2-補-024-04「廃棄物処理建物の地震応答計算書に関する補足説明資料」別紙6(通し頁P.347~352)	コメント移動
2	2022/2/9	NS2-補-023-10	補足説明資料	建物の地震応答解析モデルについて(地震応答解析における建物基礎底面の付着力)	P.7	廃棄物処理建物について、評価する地震動により選定モデルを使い分ける考え方、プロセスを地震応答計算書の補足説明資料において説明すること。	2022/11/11	廃棄物処理建物について、基準地震動Ss及び弾性設計用地震動Sdでモデルを使い分ける考え方、それぞれのモデルの選定プロセスを補足説明資料に整理しました。	NS2-補-024-04「廃棄物処理建物の地震応答計算書に関する補足説明資料」別紙6(通し頁P.347~352)	コメント移動
3	2022/5/18	NS2-補-023-10 改02	補足説明資料	建物の地震応答解析モデルについて(地震応答解析モデルにおける建物基礎底面の付着力)	P.7	廃棄物処理建物はSsとSdでモデルを使い分けることについて、ジョイント要素(付着力考慮)を用いた3次元FEMモデルと浮上り線形SRモデルのSdによる応答を比較して「廃棄物処理建物の地震応答計算書」の説明において、今後、説明すること。	2022/11/11	廃棄物処理建物について、ジョイント要素(付着力考慮)を用いた3次元FEMモデルによる弾性設計用地震動Sdに対する地震応答解析を新たに実施し、今回工認モデルである浮上り線形SRモデルの応答結果と比較して補足説明資料に整理しました。	NS2-補-024-04「廃棄物処理建物の地震応答計算書に関する補足説明資料」別紙7(通し頁P.353~370)	コメント移動

島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所(廃棄物処理建物の地震応答計算書)

No.	図書番号	図書名称	該当頁 (通し頁)	適正化内容	提出年月日	備考
1	NS2-添2-002-09改01	VI-2-2-9 廃棄物処理建物の地震応答計算書	P.33	基準地震動Ssに対して、基礎底面のロッキング地盤ばねに基礎浮上りによる幾何学的非線形性を考慮したモデル及び誘発上下動を考慮したモデルによる地震応答解析に基づく接地率が適用範囲を満足しないこと、並びに基礎底面のロッキング地盤ばねを線形としたモデルによる地震応答解析に基づく基礎浮上りが生じないために必要な付着力が、建物基礎底面と地盤の間の付着力0.40N/mm <sup>2</sup> を超えることから、基準地震動Ssに対する評価に用いるモデルにおける地盤は、「JEAG4601-1991 追補版」により、成層補正を行ったのち、等価な一様地盤としての物性値を定め、3次元FEMを用いてモデル化することを記載しました。	2023/2/17	
2	NS2-補-024-04 改 01	廃棄物処理建物の地震応答計算書に関する補足説明資料	P.6	単位の記載を修正しました。 (旧)mm/N <sup>2</sup> (新)N/mm <sup>2</sup>	2023/2/17	
3	NS2-補-024-04 改 01	廃棄物処理建物の地震応答計算書に関する補足説明資料	P.6,10	基礎底面地盤のジョイント要素(せん断ばね)の設定方法の考え方を詳細に記載し、図2-2に概念図を追加しました。	2023/2/17	
4	NS2-補-024-04 改 01	廃棄物処理建物の地震応答計算書に関する補足説明資料	P.19	地盤3次元FEMモデルを用いた弾性設計用地震動Sdに対する検討はモデルの違いによる応答傾向の把握が目的であることから、建物及び浮上りに対する非線形性を考慮している水平方向を代表として実施することを記載しました。	2023/2/17	